ジョシュア・ベルが*300*万ドルのバイオリンを演奏

...しかしほとんど誰も気づかない

ワシントンD.C.の地下鉄駅で、世界有数のバイオリニストであるジョシュア・ベルが、300万ドル以上の価値があるバイオリンで、美しく難解で感動的な曲を演奏しました。43分間の演奏中**1,097**人が通り過ぎましたが、立ち止まって聞いたのはわずか**7**人で、その7人でさえ数分しか立ち止まりませんでした。3日前ジョシュア・ベルは同じ曲をボストンで満席の観客のために演奏しましたが、その座席は平均100ドルでした。彼の公開コンサートの最低出演料は75,000ドルです。

これはジャーナリストのジーン・ワインガーテンによって2007年に行われた、社会実験の実話です。詳細については、その日の演奏の動画を含むワシントン・ポストの彼の記事『Pearls Before Breakfast』をご覧ください。以下はベルの43分「コンサート」の概要です。

約**3**分後、中年の男性がミュージシャンの演奏に気づいた。彼は歩く速度を落として数秒間立ち止まったが、予定に間に合うよう急いで歩き去った。**4**分後、バイオリニストは最初の1ドルを受け取った。女性が帽子にお金を投げ入れ、立ち止まらずそのまま歩き続けた。**6**分後、若い男性が演奏を聞くために壁にもたれたが、時計を見て再び歩き始めた。**10**分後、3歳の男の子が立ち止まったが、急いでいる母親に引っ張られた。子供は再びバイオリニストを見ようと立ち止まったが、母親の急かすまま、ずっと演奏者の方を向いて歩き続けた。同じように振る舞った子供たちが他にもいたが、例外なくすべての親に急いで連れて行かれた。**43**分後、彼が演奏を終えると静寂が訪れた。誰も気づかず、拍手もなかった。

公平を期すために言えば、この「コンサート」は世界で最も混雑する地下鉄の一つで、ラッシュアワーの間に行われました。立ち止まった人がほとんどいなかったのはこれら通勤客の無知さの証ではなく、いかに日常生活の忙しさが私たちの周りにある美しく奇跡的な世界に気づくことを妨げうるか、を示しています。

もし真に目を向けるなら、注意を払う価値ある特別なものが毎日のあらゆる瞬間に存在します。スーパーの店員の見事なイヤリング、子供の無邪気な笑い声、空の色、自分自身の息遣いの奇跡などです。

周りの美しさに圧倒されて、立ち尽くしたり、仕事に遅れたり、放課後に子供を迎えに行くのを忘れてしまうべきだ、と言っているのではありません。もし立ち止まって一瞬でも注意を払えば常に何か素晴らしいことが起きているのに気づく、ということです。ジョシュア・ベルが地下鉄でコンサートを演奏するのを待つ必要はないのです。

「人生は二つの生き方しかない。
奇跡などないかのように生きるか
すべてが奇跡であるかのように生きることだ。」
アインシュタイン